



第70回 地域支え合い研究会

公平・平等・共生

「自己責任論と支え合い」

講師:羽金和彦氏 [宇都宮市保健所長]

【概要】1990年代に出現した「自己責任論」は日本社会において一定の支持を得ています。1999年、経済戦略会議は「日本経済再生への戦略」と題する答申を時の小淵総理に提出しました。その答申は「過度に結果の平等を重視する日本型の社会システムを変革し…競争社会に再構築する必要がある」とし、日本経済の低迷の原因の一つが「モラル・ハザード」（生活保障があるために怠惰になったり、資源を浪費する行動）の蔓延であると述べています。一方、1989年に始まった社会福祉基礎構造改革により、福祉制度は従来の措置制度から、個人が自ら選択し提供者との契約により利用する制度への転換が図られています。しかし、その弊害として能力差による差別を助長しているとの批判も生じています。今回、自己責任論の流れを再確認し、「支え合いの暮らし」を実感するために、どのようなことが考えられるかを皆さんと共有したいと思います。

日時 2023年 8月26日(土) 午後6時より

場所 西原地域コミュニティセンター 2階会議室

宇都宮市西原 2-5-42 (西原小学校敷地内)

※表玄関は閉まっています、裏口より出入りしてください。

会費 300円 (資料印刷代、飲物代)

主催 地域支え合い研究会

後援 西原地区連合自治会、西原地区社会福祉協議会

申込み 申込フォームまたは Fax(028-638-2177)

お問合せメール sasaeaikenkyukai@gmail.com



参加申込フォーム

地域支え合い研究会:村井邦彦 (村井クリニック院長) ・福田智恵 (西原地区 090-1794-1221)

第70回 地域支え合い研究会 参加申込み

氏名	連絡の取れる連絡先 電話 携帯	所属 (自治会・団体・会社等)
住所	メールアドレス	
参加の動機	会場参加 ・ ZOOM参加 (後日URLをお知らせします)	